



THE ROTARY CLUB OF NAGANO WEST

長野西ロータリークラブ



例会 毎週金曜日 12:30~13:30 ホテル国際 2 1
事務局 〒380-0838 長野市県町576 ☎026(235)2800 FAX 026(235)0016
e-mail:nwrc1987y@sweet.ocn.ne.jp

会長／南 信行 幹事／若麻績信昭 クラブ会報委員長／西沢 徹
SAA／飯田 弘己 副 SAA／宮原 友昭

第1457回例会 2017年（平成29年）12月15日（金）

ロータリー：変化をもたらす ROTARY：MAKING A DIFFERENCE

会長挨拶・幹事報告 南 信行会長

- ・12/17 地区補助金管理セミナー開催
布施会長エレクト・村田秀雄次期幹事 出席
- ・12/22 第6回クラブ協議会11:45～ 扇の間

北信第一グループ会長・幹事会（12月12日）の報告をします。2018 - 2019年度ガバナー補佐候補者に須坂五岳ロータリークラブの上沢広光（カミサワヒロミツ）さんが、推薦されました。来年2月10日は北信第1グループのIM・会員セミナーです、記念講演会はマクロビオテック・インストラクター野口清美さんの食養と健康についてです。実は、私は日本料理店をやっていた時、何度かマクロビオテックの方達の料理を作ったことがあります。玄米を主に雑穀・豆類を主食とする自然食・菜食に近い滋養法です。人の歯は32本で内20本が臼歯（穀類）・切歯8本（野菜を噛み切る）・犬歯4本（生肉を切り裂く）なのでその割合で食物を摂れと言ひ、身土不二（我が身とこの地は切り離せない＝地産地消）・一物全体（食物の全てを頂く＝根から葉先まで、アクまでも）が根本の考え方です。日本人が編み出した食養ですが、あのセレブのマドンナや多くの海外の有名人が取り入れています。私達、老タリアンも健康を気遣ってマクロビオテックを学ぶため、全員でこのIMに参加しましょう。

12/22 本日のプログラム

会員卓話 中島 勉さん
「認知症が良くわかる」

ロータリー財団より認証品贈呈 川橋昭義さんへ



ポケットの小銭を貯金箱に入れていっぱいになったので出してみたら、結構な額になっていてどうせだったら財団へ寄付しようと思って今回に至っています。皆さんもやってみてください。。有難うございました。

浪江RCにて累計8000ドル年次寄付をされ今回で9000ドルとなりました。認証品としてルビー3粒の襟ピンが贈られました。次回で大口寄付者となられます。

御礼報告 宮原友昭副 SAA

年末家族会の写真を青木会員家族委員長のご厚意で頂きました。ありがとうございました。

出席・ニコBOX報告 高井 亘例会運営委員

12/15（会員51名）出席30名前々回修正出席率89.80%

- ・青木 宏さん☆年末家族会 大勢の皆様にご参加いただきありがとうございました。
- ・野村泰久さん・松本克幸さん・竹内喜宜さん☆家族委員会の皆様のおかげで大勢の家族を楽しませて頂き楽しい時間を有難うございました。感謝申し上げます。
- ・高井 亘さん☆本格的な寒さになりインフルエンザが流行っているようです。お体ご自愛下さい。

・合計 15,500円 ・累計 412,061円

会員卓話 ネパール友の会より

「ネパール報告②」5分間ずつ卓話

野村泰久さん

今回参加した意義は山岳仏教をお参りする事で女房より「クマラ」という女神がいると聞いていました。5～6才から初潮があるまでの女の子が水牛の儀式を経て女神になるのですが、宮殿でなんとか拝見することができました。子どもなのですが、なんともいえないいい顔をしていて大きくなったら結婚したいほどでした。山よりもクマラを見れて良かったです。

川端昭義さん

ネパールでは昔11才～13才で嫁に行くとガイドさんから聞きました。性教育が出来る寺があったそうです。親が何も知らない子供をこのお寺につれてきて、その絵を見せ教育をするという事で、なるほどなあといひ勉強になりました。

粕尾正康さん

物価の話：観光地で土産の売り子が来ます。最初はポシットを10ドルで13個買いました。翌日他の観光地で同じ物を売っていらしたので10ドルで何個買えるのかとやりとりしましたら今度は25個買えました。1個40セント約50円です。この値段はどうなっているのだらうと思いました。



婦国日の昼食
カトマンズ西RCとバナー交換

カトマンズ西ロータリークラブとの交流会：12日の夕食時、たまたまそこのレストランのオーナーがロータリークラブのメンバーとわかり、15日の昼に日本食レストラン（なんと戸隠そばを出す）でバナー交換をし交流会をしてみました。今後、西ロータリー同志のご縁を大切に、交流をしてみたいかがでしょうか。

村田秀雄

今回参加したのは、サントス君がいつも朗らかで、にこにこしているのどんな環境に育ったのに興味をもったからです。でも着いた早々まずカトマンズ空港では、伊東さんと私のスーツケースがなかなか出てこなくて30分ぐらい待たされました。翌日から中型バスで観光をしましたが、道路事情が悪く穴ぼこだらけの道にバスがはまり、立ち往生。穴に石を入れてようやく進むことが出来ました。砂ぼこりだらけです。車窓からトラックの整備作業を見ましたが露天の土の上でスプリング交換をして、日本では考えられない危険なことをしていました。道路には信号機がありません。大きな交差点では警官が交通整理をしています。

街中では車、バイクが鉢合わせして、ノロノロ運転になりあちこちで渋滞しています。

サントス君の家は立派な5階建てマンションで、1～3階を借し、4～5階を自宅とし市街を一望できる所にありました。御両親はイギリスにいらっしゃるということで会えませんでした。最後の晩にネパール酒（泡盛にそっくり）がかなり入ったところでガイドさんとサントス君にネパールという国の名の由来を聞きましたら二人揃ってネパールからではないかと言っていました。ダジャレでした。



サントス君の実家の4階にて

高橋英司さん

ネパールに興味をもったきっかけはチャーターメンバーの中村千夏さんのお父さんの卓話を25年ぐらい前に聞いたからです。エベレスト街道を2～4週間かけてトレッキングする、単なるトレッキングではなくて日本の桜を植えながらする、そしていつか桜並木の街道にしたいという…そんな内容でした。しばらく忘れていたのですがサントス君が桜と名付けた体育館を作るという事で興味をもち参加させてもらいました。20年前に私もトレッキングをしてきましたが、今回圧倒的に増えたのは車、バイク、そして売り子がどこにもいる事、でも街並みはほとんど変わっていませんでした。

さくら体育館については屋根と柱があるだけで完成していません。おそらくこの次どうするという話がでてくると思います。プロジェクトの視察をかねてサントス君と会いましたが、非常に優秀な青年であるとともにお家柄も信頼できるということがわかり、安心してプロジェクトを考えていいのでは・・・というのが私の感想です。

原稿作成：村田秀雄



ネパール友の会

例会案内

1月5日 新年初例会 布施会長エレクト

1月12日 例会場：2階弥生の間

会員卓話 池田修平さん

「暦をもう一度」